

○ 施策評価シート（評価対象年度：平成23年度）

施策目標主管部課かい名	選挙管理委員会事務局
評価シート作成者	事務局長 上倉 進

評価対象施策目標 (一課かい目標)	住民の意思を行政に反映させる
----------------------	----------------

1. 総合計画基本構想におけるまちづくりの目標体系での位置づけ

①基本理念	5 一人一人の思いが調和し 未来をひらく 行政経営
②政策目標	19 住民の意思を行政に反映させる
③施策目標	住民の意思を行政に反映させる
④施策の方向性	1 適正な選挙事務などの執行

2. 施策目標の達成方針

任期満了による選挙が予定されている選挙について、適正な管理執行を行います。
投票率向上のため若者を対象とした各種啓発事業を実施していきます。
また、有権者の利便性向上のため、投票区の分割・再編や期日前投票所の増設について調査・検討をしていきます。
適性かつ迅速な開票事務を実施するため引き続き研究を続けます。

3. 職員配置の状況

(24年3月31日現在)

No.	担当	職名	在課年数	No.	担当	職名	在課年数
1	—	事務局長	3年 月	16			年 月
2	選挙担当	局長補佐	3年 月	17			年 月
3	選挙担当	主査	10年 月	18			年 月
4	選挙担当	主任	6年 月	19			年 月
5	選挙担当	主事	2年 月	20			年 月
6			年 月	21			年 月
7			年 月	22			年 月
8			年 月	23			年 月
9			年 月	24			年 月
10			年 月	25			年 月
11			年 月	26			年 月
12			年 月	27			年 月
13			年 月	28			年 月
14			年 月	29			年 月
15			年 月	30			年 月
職員数計 5名（うち常勤 5名・再任用 0名）外 非常勤嘱託 0名・臨時 277名・その他 0名							

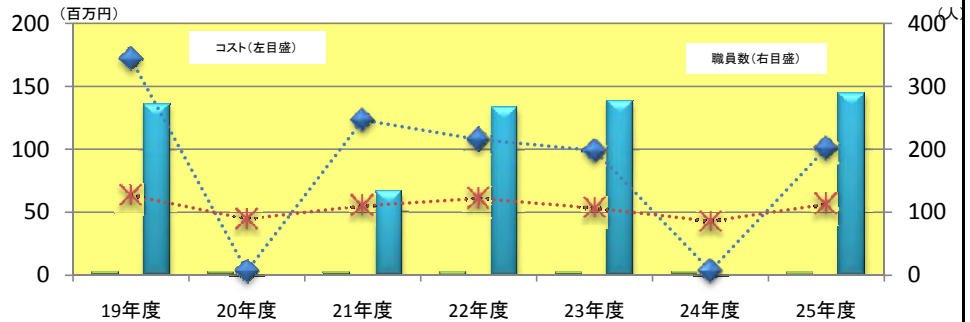
4. 施策推進コスト

(単位：事業、職員1人千円/職員数人)

一般会計	19年度 決算額	20年度 決算額	21年度 決算額	22年度 決算額	23年度 決算額	24年度 予算額	25年度 計画額
施策推進コスト a=b+c	235,341	48,243	178,392	168,777	152,464	46,685	157,476
財源内訳							
特定国庫支出金	100,387	118	124,880	90,772	28,539		
地方債							
その他							
一般財源	134,954	48,125	53,512	78,005	123,925	46,685	157,476
事業実施に係るコスト b (折れ線グラフ)	171,741	3,389	123,269	107,757	99,142	3,685	101,036
うち委託料	31,182	0	44,818	54,999	19,188	0	42,140
従事職員に係るコスト c (折れ線グラフ)	63,600	44,854	55,123	61,020	53,322	43,000	56,440
常勤職員数 (棒グラフ左)	6	5	5	6	6	5	5
再任用職員数 (棒グラフ中)							
非常勤・臨時等職員数 (棒グラフ右)	272	0	133	267	277	0	289

(備考)

・事業費コストについては、決算書決算額から職員給与費を引いた額です。
・平成20年度は国政選挙、統一地方選挙が執行されなかったため、コスト減・臨時職員減になっています。また、同様に24年度については選挙が予定されていないため減となっています。
・選挙実施年度においては、臨時職員を雇用して対応しています。



5. 施策目標の達成状況

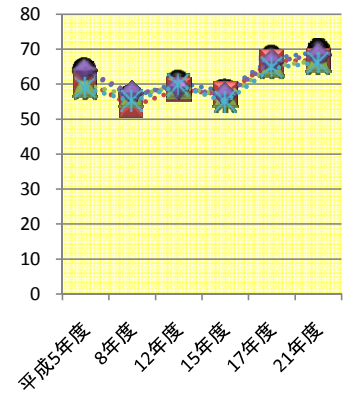
No.	指標名	単位	目標値	平成21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
	指標算出式・定義等		実績値	—	—	—	—	目標値
			進捗率	—	—	—	—	目標値
1	投票率(衆議院選挙)	%	—	—	—	—	—	69.7
	＝投票者数/有権者数		—	69.24	—	—	—	69.7
			—	—	—	—	—	100.0%

(指標の他団体比較) (出所) 各市ホームページ

団体名\年度	平成5年度	8年度	12年度	15年度	17年度	21年度
●茅ヶ崎市	63.94	56.42	60.41	57.98	67.40	69.24
■藤沢市	60.97	53.62	58.44	56.97	66.58	66.80
▲平塚市	59.70	56.61	59.39	56.44	65.19	66.71
◆小田原市	63.82	57.28	58.98	56.81	66.43	68.36
*大和市	58.86	55.14	59.67	54.94	64.58	66.15

(指標の進捗状況分析)

衆議院選挙の投票率に関しては、全国的に高くなってきており、全選挙の中でも飛び抜けて関心が高くなっています。要因はマスコミの力が大きいと思われる。



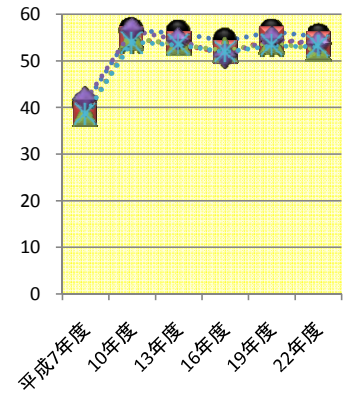
No.	指標名	単位	目標値	平成21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
	指標算出式・定義等		実績値	—	—	—	—	目標値
			進捗率	—	—	—	—	目標値
2	投票率(参議院選挙)	%	—	—	—	—	—	56.0
	＝投票者数/有権者数		—	—	55.20	—	—	56.0
			—	—	—	—	—	100.0%

(指標の他団体比較) (出所) 各市ホームページ

団体名\年度	平成7年度	10年度	13年度	16年度	19年度	22年度
●茅ヶ崎市	40.85	56.53	56.00	54.29	56.25	55.20
■藤沢市	38.62	54.80	53.49	51.69	54.69	53.37
▲平塚市	38.53	54.83	53.49	52.17	53.89	52.35
◆小田原市	41.63	56.51	54.47	51.07	54.71	53.65
*大和市	38.66	54.04	53.32	51.89	53.23	53.03

(指標の進捗状況分析)

参議院選挙の投票率に関しては、55%前後で推移しており、衆議院選挙と比較し低く、まだ向上させる余地はあります。



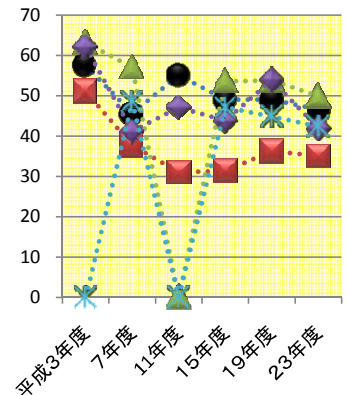
No.	指標名	単位	目標値	平成19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
	指標算出式・定義等		実績値	—	—	—	—	目標値
			達成率	—	—	—	—	実績値
3	投票率(市長選挙)	%	—	—	—	—	—	50.00
	＝投票者数/有権者数		—	49.04	—	—	—	46.56
			—	—	—	—	—	93.1%

(指標の他団体比較) (出所) 各市ホームページ

団体名\年度	平成3年度	7年度	11年度	15年度	19年度	23年度
●茅ヶ崎市	57.46	45.64	55.07	49.04	49.04	46.56
■藤沢市	51.01	37.65	30.99	31.33	36.25	35.08
▲平塚市	63.22	56.96	無投票	53.58	53.75	49.88
◆小田原市	62.05	41.15	47.11	43.80	53.93	41.87
*大和市	無投票	48.57	無投票	47.13	44.86	42.40

(指標の進捗状況分析)

市によってばらつきがあり、茅ヶ崎の場合はほぼ50%以下であり、目標値をクリアするため投票率が低い若年層を中心に啓発を行う必要があります。◎小田原市については、統一地方選でなく、ほぼ1年後に執行されているが、便宜上比較のため統一年度としました。



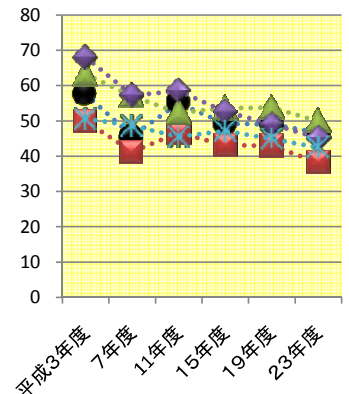
No.	指標名	単位	目標値	平成19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
	指標算出式・定義等		実績値	—	—	—	—	目標値
			達成率	—	—	—	—	実績値
4	投票率(市議会議員選挙)	%	—	—	—	—	—	50.00
	＝投票者数/有権者数		—	49.06	—	—	—	46.57
			—	—	—	—	—	93.1%

(指標の他団体比較) (出所) 各市ホームページ

団体名\年度	平成3年度	7年度	11年度	15年度	19年度	23年度
●茅ヶ崎市	57.48	45.66	55.07	49.07	49.06	46.57
■藤沢市	49.89	41.24	46.61	43.05	42.94	38.15
▲平塚市	63.23	56.97	52.37	53.59	53.75	49.88
◆小田原市	68.04	57.28	58.55	52.59	49.10	45.20
*大和市	50.62	48.58	45.52	47.13	44.87	42.41

(指標の進捗状況分析)

市によってばらつきがあり、茅ヶ崎の場合はほぼ50%以下であり、目標値をクリアするため投票率が低い若年層を中心に啓発を行う必要があります。



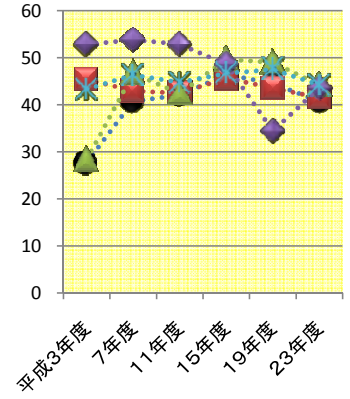
				平成19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
No.	指標名	単位	目標値	—	—	—	—	目標値
	指標算出式・定義等		実績値	—	—	—	—	実績値
			達成率	—	—	—	—	達成率
5	投票率(県知事選挙)	%	—	—	—	—	—	45.50
	≡投票者数/有権者数		44.51	—	—	—	—	40.68
			—	—	—	—	—	89.4%

(指標の他団体比較) (出所) 各市ホームページ

団体名\年度	平成3年度	7年度	11年度	15年度	19年度	23年度
●茅ヶ崎市	27.74	40.71	42.04	46.38	44.51	40.68
■藤沢市	45.37	42.89	42.47	45.67	43.54	41.48
▲平塚市	28.35	46.66	42.34	49.63	48.94	44.20
◆小田原市	52.77	53.80	52.82	48.58	34.44	43.52
*大和市	43.33	46.34	44.76	46.68	47.49	44.20

(指標の進捗状況分析)

選挙の中でも最も低く有権者の関心がないと思われる。統一地方選のため、市選挙啓発とともに一層の啓発が必要と思われます。



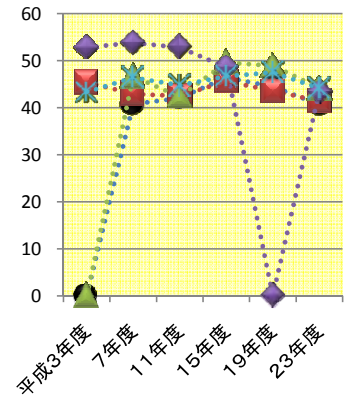
				平成19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
No.	指標名	単位	目標値	—	—	—	—	目標値
	指標算出式・定義等		実績値	—	—	—	—	実績値
			達成率	—	—	—	—	達成率
6	投票率(県議会議員選挙)	%	—	—	—	—	—	45.50
	≡投票者数/有権者数		44.46	—	—	—	—	40.62
			—	—	—	—	—	89.3%

(指標の他団体比較) (出所) 各市ホームページ

団体名\年度	平成3年度	7年度	11年度	15年度	19年度	23年度
●茅ヶ崎市	無投票	40.72	42.04	46.37	44.46	40.62
■藤沢市	45.40	42.95	42.46	45.64	43.51	41.43
▲平塚市	無投票	46.69	42.35	49.62	48.92	44.15
◆小田原市	52.77	53.82	52.82	48.57	無投票	43.42
*大和市	43.33	46.37	44.79	46.68	47.48	44.18

(指標の進捗状況分析)

選挙の中でも最も低く有権者の関心がないと思われる。統一地方選のため、市選挙啓発とともに一層の啓発が必要と思われます。



6. 施策目標達成のため重点的に取り組む事務事業の状況

(単位：事業費 千円)

No. 事業名(会計区分)	事業概要	指標名	指標値				
			平成21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
事業費	目標値	実績値	決算額	決算額	決算額	予算額	予算額
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値
			達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
1	常時啓発に関する事務(一般会計)	会議開催回数	373	174	140	215	174
	恒常的に若者の投票率が低いことから、投票率向上を目指した年間を通じた若年層への選挙啓発事業を若者と共に積極的に実施します。	回	—	—	3	3	3
			4	4	3	—	—
			—	—	100.0%	—	—
2	投票環境の整備改善に係る事務(一般会計)	投票区及び期日前投票所の増設数	0	0	0	0	0
	過大投票区の解消、投票者の利便性向上のため、投票区の分割・再編について検討します。また、期日前投票所について市の東部については設置済のため、市の南部・北部・西部に加え駅ビル増築時のフリースペースへの設置についても調査・検討します。	箇所	—	—	1	1	1
			0	2	0	—	—
			—	—	0.0%	—	—

7. 施策目標達成に向けた取り組みの評価

①施策目標達成に向けた指標の進捗状況	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 大きく遅れている
②これまでの取り組みと成果	<p style="text-align: center;">25年度目標値達成可能 25年度目標値達成困難</p> <p>投票率の向上は、茅ヶ崎市だけの問題ではなく、全国的な課題であり、国や地方公共団体が共通に苦慮している問題です。選挙に関する啓発については、公職選挙法第6条に総務大臣、中央選挙管理会、都道府県や市町村の選挙管理委員会が、常にあらゆる機会を通じ選挙に関する啓発、周知に努めなければならないとあります。これまで国・県・市とも様々な機会や方法で啓発に努めてきたところです。</p> <p>本市においては、ポスター掲示場の設置や選挙公報など定められた方法によるほか、横断幕や懸垂幕の掲出、明るい選挙推進協議会の会員と街頭啓発など実施してきました。しかしながら、衆議院選挙を除きいずれの選挙も50%前後の投票率で推移し、特に若者の投票率が伸び悩んでいる現状があります。</p> <p>また、有権者の利便性のため平成22年には市東部の小和田公民館に期日前投票所を増設したり、過大投票区解消のため投票区の分割・再編を行い、みずき地区に市内4箇所目の新投票所を設置しました。</p> <p>こうした取り組みにもかかわらず、平成23年度の統一地方選挙については、東日本大震災直後で被災地は選挙期日が延期され、関東でも計画停電などの影響で実施が危ぶまれる中で実施されたため、全国的に投票率が低下しました。このように外的要因もありましたが、投票率向上のため引き続き様々な方法で啓発に努める必要があります。</p>
③課題認識と解決への方策	<p>投票率向上の課題解決の鍵を握っている原因の一つは、平均投票率に比べ20%以上も低い20代前半の若者です。この層に対する地道な啓発が必要であり、全体の投票率向上にもつながると考えます。したがって、これまでのように選挙時に集中し啓発を行うのではなく、日頃から、若者と一緒に行う事業を実施したり、彼らのアイデアを取り入れるなどして進める必要があります。具体的には文教大学生との文化祭での啓発、市と文教大学との共催で「若者への選挙啓発」をテーマに授業を行い、彼ら若者世代からの提案を生かし今後の事業につなげるなど、こちらから若者の中に入って共に啓発事業を実施していくことが重要です。</p> <p>さらに、中学生や高校生といった未来の有権者たちへの啓発も大切であり、生徒会選挙などで選挙の重要性を認識してもらう取り組みも強化していきます。</p> <p>一方では高齢化が進む中、高齢者・障害者対策として、引き続き過大投票区の解消に向けた投票区の分割・再編を行います。特に有権者数が最多の矢畑地区について優先して取り組みます。期日前投票所の増設については、市東部に設置した小和田公民館に加え他地区への増設を行うことにより、少しでも有権者の利便性が向上し投票率のアップにつながるよう取り組んでいきます。</p> <p>また、厳しい財政状況の中、FM放送を利用した啓発やスーパーマーケットやタクシー会社など民間企業に協力をお願いするなど工夫し、できるだけお金をかけずに啓発事業をして実施していくなど課題解決にあたっては選挙経費全般を見直していく方針です。</p> <p>開票事務については、他市の市議会議員選挙で有効・無効の効力の判定について県の裁決があり多くの判断誤りがあったことから、本市においても適正かつ迅速な開票を行うため効力の判定について研究し、事務従事者への研修を充実します。このほか、選挙全般について適正な執行をめざし事務の改善に努めます。</p>
④議会等からの指摘・要望事項	<p>・期日前投票所増設の要望について(政党による予算要望・平成23年度9月議会等)</p>

8. 施策目標達成を目指して実施する事務事業

(単位:千円)

合計(ア) = (イ) + (ウ)

127,850	115,216	104,549	3,685	114,476
---------	---------	---------	-------	---------

No.	会計区分	施策の方向性番号	事業名	24年度業務計画	平成21年度 決算額	22年度 決算額	23年度 決算額	24年度 予算額	25年度 計画額
1	一般会計	1	庁内共通事務		198	76	159	161	160
2	一般会計	1	常時啓発に関する事務	重点事業	373	174	140	215	221
3	一般会計	1	各種団体との連絡調整(事務局)		94	86	87	122	123
4	一般会計	1	選挙管理委員会会議及び各種団体との連絡調整(委員会)		2,410	2,429	2,419	2,465	2,465
5	一般会計	1	市議会議員及び市長選挙の管理施行			21,475	73,482		
6	一般会計	1	県議会議員選挙及び県知事選挙の管理執行			22,684	28,176		
7	一般会計	1	衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査	重点事業	61,250				51,280
8	一般会計	1	参議院議員通常選挙の管理執行		50,148	60,721			60,227
9	一般会計	1	海区漁業調整委員会委員選挙の管理執行	重点事業				588	
10	一般会計	1	神奈川県相模川左岸土地改良区総代選挙の管理執行	重点事業				134	
11	一般会計	1	選挙人名簿及び政治活動に関する事務						
12	一般会計	1	直接請求に関する事務						
13	一般会計	1	国民投票に関する事務		13,377	7,571			
14	一般会計	1	投票環境の整備・改善及び開票事務の効率化	重点事業					
15	一般会計	1	農業委員会の管理執行				86		
16	一般会計	1	災害応急対策活動						
17			振り分け不能額						
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									
41									
42									
43									
44									
45									
46									
47									
48									
			振り分け不能額						
			小計(イ)		127,850	115,216	104,549	3,685	114,476

No.	会計区分	第5次実施計画期間中に実施し、終了した事業名	平成21年度 決算額	22年度 決算額	23年度 決算額	24年度 予算額	25年度 計画額
1					—	—	—
2					—	—	—
3					—	—	—
4					—	—	—
5					—	—	—
6					—	—	—
7					—	—	—
8					—	—	—
9					—	—	—
10					—	—	—
11					—	—	—
12					—	—	—
13					—	—	—
14					—	—	—
15					—	—	—
		小計(ウ)	0	0	—	—	—

(備考)

--